



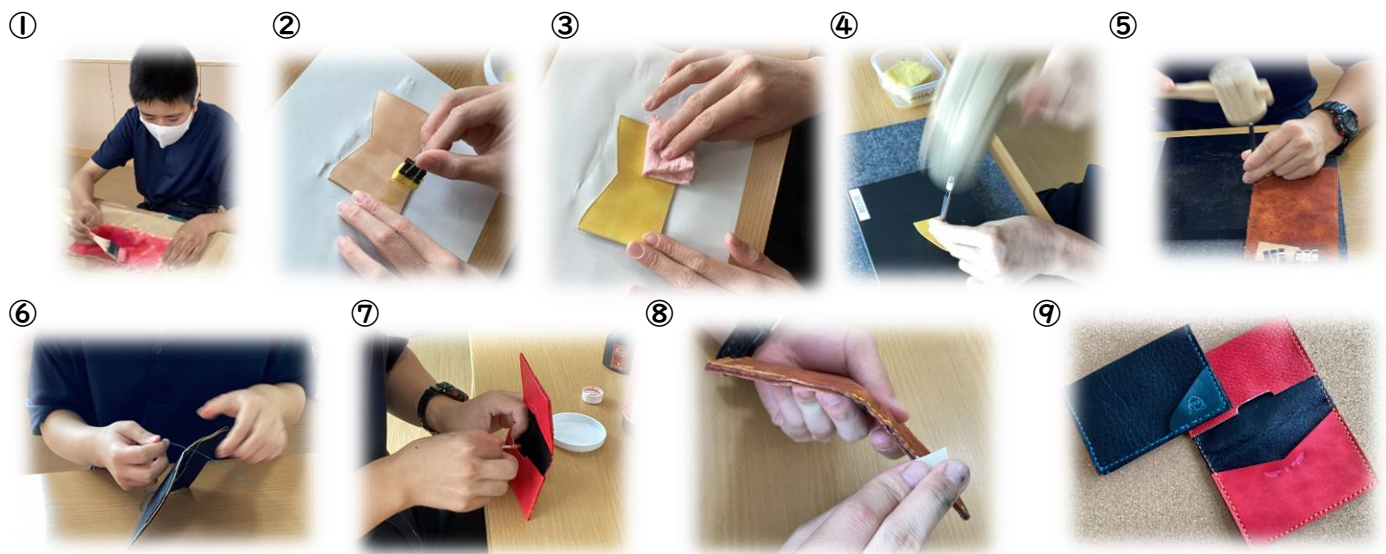
一期一会ケース

材料には、いのしし革と牛革を使用。柔らかな質感と軽さを全面に押し出すために表面にはいのしし革を施し、ポケットに牛革をあてました。牛革を使うことでその硬さから、折れや型崩れ防止の効果と厚みをうみ出し、持ちやすさと使いやすさを実現しました。

また、下地に同系色を塗り、その上から本塗りをすることで色の深みを出しました。

中のポケットには、自分の名刺を入れます。外のポケットには、いただいた名刺を挟んで話をしているときに見えるようにしておけます。2本針の手縫いでがっちり縫いあげていますので、ほつれの心配もありません。光や周りの環境で変化していく革製品の良さを感じ取ってください。

～名刺入れができるまで～



～製作工程～

- ①染色 下塗り、本塗りと2回塗ります。
- ②ポケットの染色 下地を塗って本塗りをします。こちらにも2回塗ります。
- ③磨き 乾いた革を艶が出るまで磨きます。
- ④刻印 刻印をはっきりと打ち込みます。大きさ、形バランスをみて選ぶのがコツです。
- ⑤穴あけ つなぎ目に気を付けてあけます。
- ⑥手縫い 一目一目「ぎゅっ」と締め付けます。
- ⑦コバ塗り 淵のところに色付けをします。
- ⑧コバ仕上げ トコノールを塗り艶が出るまで磨きます。
- ⑨ 完成

～実際にご購入されたお客様の意見～

- いのししの革の柔らかさと、色に惹かれて購入しました。
- 表面にもらった名刺を差し込めるので便利です。
- サイズもぴったりで、ワンポイントの刻印もオシャレでした。

～生徒の製作に関する思い～

- 三枚重なる部分とつなぎ目に気を使いながらの穴あけが難しい。少しのズレが失敗になってしまうので集中しました。
- 重ねて色を塗る仕事を頑張りました。思っていた色よりも濃く出たので良かったです。